

ひびき

教育目標：「なかよく かしこく たくましく」
～ 夢と自信と思いやり ～
多治見市立共栄小学校 R4.3.1

以下、1年生の学年通信の一節です。

～1年生は、なわとびの練習を続けてがんばっています。

今では、多くの子が1回旋1跳躍で跳ぶことができるようになってきました。中には、前跳びで100回以上跳べる子や、あやとび、こうさとび、サイドクロスとびなどの跳び方ができる子も増えてきました。こつこつと練習を積み重ねた結果だと思えます。初めから上手に出来る子はいません。赤ちゃんだって、何度も転んだり泣いたりしながら、立ち上り、歩くことが出来るようになるのです。「継続は力なり」です。出来なかったことが出来るようになることは、本当にうれしいものです。これからもいろんなことにチャレンジして行ってほしいと思います。

これを読んで、わが子の1年生の頃の姿を懐かしく思い浮かべる方もみえるのではないかと思います。北京オリンピックで躍動する選手も、初めから上手に出来ていた訳ではありません。度重なる努力の積み重ねだと思えますが、それを支えてきた周りの大人に敬服します。きっと努力故の成功体験から自信を高めさせ、辛い挫折もエネルギーに変える対応をしてこられたのだと推察します。



未来へのエール

2020年度から全ての小・中・高で実施が始まったキャリアパスポート。定義は「～自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオ」とあります。1月の校報でお知らせした通り、本校では年明けに「なりたい自分」として目標をもたせ、継続的な取組を進めています。将来、子どもたちが直面するであろう困難や挫折・・・

<例> 「受験だけど、思うように学力が伸びない・・・」

「どれだけ努力しても目標に到達できない・・・」

「予想していなかった困難の壁にぶつかって・・・」

ずっと順風満帆な人生など「ない」と分かっている大人だからこそ、どんな困難にぶつかってもそれを乗り越える力を身に付けてほしいと願います。「たじっ子チャレンジ」のお家の方の欄や児童会で展開している「ハピポカ見つけ」等にご書いてくださった「励ましの言葉」をキャリアパスポートに綴っていきたいと考えています。1年生の保護者の方が書いてくださった「励ましの言葉」の一部を紹介させていただきます。

- ・朝は自分でめざましでおきてすごいと思います。あいさつもきんじょの人とすれちがうと自分からあいさつできました。
- ・野球頑張ってます。早起きできるようになりました！頑張れ！！
- ・まいにち、おてつだいをたくさんしてくれるのでたすかっているよ☆これからもまいにちニコニコでげんきでいてね。
- ・じぶんでかんがえてできることがとてもふえたね！あさのしたく、あしたのじゅんび、「ノートがなくなるからあたらしいのほしいよ」「公園へ〇〇くんとあそびにいつくる」など、いろいろなことをおぼえてできるようになってきてすごいとおもうよ。字をかくとき、とてもいいいにかけるね。スバラシイ！

苦しいことに直面している**未来のわが子へのエール**と考えていただければ幸いです。